

ペットを飼えなくなるケース

ペットを手放す理由にはこんなケースがあります。

あなたは大丈夫ですか？

File01 引越で飼えなくなった

転勤が決まり、転居しなくてはならなくなった。経済的な事情からペット可の物件にするのは無理。



File02 ペット禁止の集合住宅で飼っているのが見つかった

ペット禁止のマンションでこっそり犬を飼っていたが、ばれてしまい、管理組合から退去するか処分するかかの通告が来てしまった。



File03 子どもにアレルギー症状がでた

ねこを飼っているが、家族に赤ちゃんが生まれたら皮膚に炎症が出るので検査したところ、ねこの毛に対するアレルギー反応であることが判明した。



File04 近隣から苦情がきた

犬が吠えてうるさいと隣の人からいわれてしまった。忙しくてしつけをする時間がなく、世間体もあるのでこれ以上飼い続けられない。



File05 子どもが生まれるので世話をする時間がない

夫婦と子ども1人で犬を飼っていたが、今度第2子が生まれることになり、出産後は犬の世話まで手が回らない。



File06 高齢になったペットの介護が重い負担に

高齢の犬の介護を何年も続けてきたが、飼い主も高齢で病気があり、経済的にも体力的にも続けるのが難しい。



File07 病気で世話ができなくなった

高齢の親が犬を飼っていたが、病気で世話をすることができなくなった。同居の息子は仕事が忙しく、犬嫌いなので面倒をみてくれない。



File08 飼い主が亡くなった

一人暮らしの母親がねこを飼っていたが、亡くなってしまった。子どもたちはみなペット不可の住居なので飼うことができない。

